

## どうなる？ どうする？ 公共施設～「公共施設等総合管理計画」を読む(1)

「わかつく」では、これまでも人口減少・少子高齢化によって引き起こされることが想定される事柄をいくつか取り上げてきました。今回は身の回りにある「公共施設」の今後について考えます。

「老朽化した施設」の整備のあり方が全国的に問われていますが、どのような想定がなされているのでしょうか。



和歌山市内には643もの公共建築物が立地しています（和歌山ビッグ愛から撮影）

### 老朽化が進むインフラ

わたしたちの身の回りにはたくさんある公共施設が存在します。その多くは高度経済成長期以降に整備されたことから、今後数年で整備から40年以上を迎え、老朽化が進むことが想定されています。一方、施設を改築・更新したり改修したりするための経費の捻出が、人口減少に伴う税収の減少や扶助費（福祉等）に必要な費用増加などにより、今後いつそう困難になることが想定されています。そこで総務省は、2年前に「公共施設等総合管理計画の策定にあつての指針」を発表

### 多種多様に及ぶ公共施設

和歌山市の基本方針では、公共施設を①公共建築物、②インフラ資産の2つに分類しています。

①公共建築物：学校教育施設、公営住宅、行政施設など15分野で643の施設を保有しています。②インフラ資産：道路、橋、上下水道管など。市が管理する道路の総面積は約578万平方メートル、2メートル以上の橋は983箇所、上下水道管の総延長は約1500キロ、下水道の整備面積は約2500ヘクタールとなっています。

### 老朽化の懸念が横たわる公共建築物

公共建築物のなかでも延床面積の大きい学校ですが、小中学校の児童・生徒数はピーク

（2013年度末現在）し、総延床面積は127万平方メートル。学校と公営住宅が延床面積のそれぞれ3割強を占めています。また学校、公営住宅、行政施設で築30年以上のものが増加しており、老朽化の懸念があるとしていきます。ただし、学校や避難所に指定されている建物から優先的に耐震補強を施しています。

支所や連絡所でおこなってきた各種業務は、電算化の進展とともに6年前に主要な業務を6つのサービスセンターに集約していましたが、支所・連絡所そのものの機能が失われたわけではありませんが、しかし、平均築年数は30年を超えており、施設の老朽化が大きな課題になるのは間違いないさうです。

ほかにスポーツ施設は1980年前後に建設されたものが多く、間もなく一斉に築40年を迎え、施設の改

和歌山市公共施設マネジメント基本方針における公共建築物の分類	
学校教育施設	小中高校、子ども支援センターなど
公営住宅	市営住宅など
行政施設	市役所、サービスセンター、支所・連絡所、消防署など
供給処理施設	クリーンセンターやポンプ場など
市民文化施設	市民会館や集会所、コミュニティセンターなど
スポーツ・レクリエーション施設	体育館、プールなど
子育て支援施設	幼稚園・保育所など
保健・福祉施設	保健センター、児童福祉施設など
産業系施設	勤労者総合センターなど
社会教育施設	図書館、博物館など
公園	公園や管理事務所、公衆トイレなど
医療施設	市立診療所（廃止済み）
その他施設	卸売市場、市営駐車場・駐輪場など
上水道施設	浄水場やポンプ場など
下水道施設	終末処理場や汚水ポンプ条など

**和歌山市公共施設マネジメント基本方針**  
全文は和歌山市ウェブサイトに掲載されています。  
<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/shisei/1009206/1010744.html>  
和歌山市ウェブサイトのサイト内検索に「1010744」と入力すると出てきます。

## NPO 紙上講座（41） NPO 法人をつくろう！ ②4

A NPO 法人って外部から信頼を得られるにはどうしたらいいのかなあ。

B じゃあ、逆に信頼できないなあという NPO ってどんなの？

A うーん、どんな事業をしているわからないとか、会計書類がぐちゃぐちゃとか、そんな感じかな。

B その逆をすればいいわけだよ。

A あ、そういうことか。つまりは、どんな事業をおこなっているかがわかり、会計書類がきちんとしていたり、そういうことからだ。

B 例えば、事業については、例えばイベントが新聞などのメディアで取り上げられるだけでも知名度が上がるし、それによって信頼性があがることも期待できる。

またインターネットで検索してみて、団体のウェブサイトやブログ、ソーシャルメディアが表示され、それを見ると活動内容がわかる、というのも同じことだね。

A 会計書類についてはどうなの？

B NPO 法人は事業報告書類を過去 3 事業年度（来年度 4 月予定の改正 NPO 法の施行にともなって過去 5 事業年度に順次拡大）、閲覧させる義務を有しているし、事業報告書と会計書類については内閣府 NPO ポータルサイトでも公開されるので、誰もが NPO 法人の会計書類を見ることができるといえることに留意しなければならない。

最近では信用調査会社も一般企業と同じように NPO 法人の会計などをチェックしているし、仮に NPO 法人が金融機関から融資を受けようとする場合は会計書類のつじつまが合っていないとまず OK は出ない。場合によっては助成金や補助金の申請に悪影響を及ぼすことだってありうる。

「会計書類がきちんとできていない」ということはまわりまわって、自分自身の団体に跳ね返ってくる話なんだ。

A 会計書類で気をつけないといけないことは

ある？  
B NPO 法人では、それまで会計の経験が少ない人が会計担当するケースが少なくなく、勝手がわからないという声もあるけれども、まずは計算書類が正しく計算されているか、活動計算書と貸借対照表、財産目録のつじつまが一致しているか、昨年度の繰越額と本年度の前期繰越額が一致しているか、など、いっけん「それって当たり前じゃないの？」と思われるところでミスをしている法人は少なからず存在している。計算書類の作り方とチェックの方法は一通りマスターしておきたいね。

もちろん、人間のすることだからミスもありうるけれども、勝手がわかっているのとわからないのでは随分違うよ。

A 会計は慣れるしかないかもしれないけど、事業は地道でもいいから着実に進めて外部に向けて PR することが、結局早道になるのかな。

NPO 法人は「課題を解決したい！」という強い思いがあるから事業を第一に考えてしまいがちだけど、会計などのように組織を支える基盤も大切にしていきたいね。

### みんなでつくる情報板

## わかやまイベントボード

### ●孤立から自立へ向けて～失敗を通して学ぶ～

働きたいけど働けない、不安が強い、自信がない等の理由で社会との接点を見い出せずにいる方などに全盲の精神科医が語ります。

日程 12月10日(土)  
14:00～16:00

場所 和歌山JAビル11階 AB

講師 生駒芳久さん(和歌浦病院副院長)

参加費 無料

定員 100名(申込み必要)

問い合わせ・申込み 若者サポートステーションわかやま(073-427-3500)

### ●笑顔になれる！パパの子育て応援講座

パパの子育てをみんなで応援しましょう。

日程 12月17日(土)  
13:00～14:30

場所 和歌山信愛女子短期大学 子育ての和センター

講師 鳥羽朋子さん(アクト研究室代表)・池田のりひこさん(お笑い芸人)

参加費 無料

定員 30名(申込み必要)

問い合わせ・申込み キャリア・プレスユース(073-435-0086)

### ●デイサービスで使えるレクリエーション

経験豊かな講師が直接指導します。動きやすい服装で。

日時 12月17日(土)  
13:30～15:30

場所 和歌山ビッグ愛1階展示ホール

対象 デイサービスや介護関係でお勤めの方

講師 奥幸博さん(認知症ケア研修会代表)

参加費 1,000円

定員 30名程度(申込み必要)

問い合わせ・申込み 和歌山県スポーツ振興財団(073-435-5200)

### ●クリスマスコンサート

熊本地震・東日本震災復興支援を兼ねたチャリティクリスマスコンサートです。

日程 12月17日(土)  
14:00～

場所 メディア・アート・ホール(県立図書館2階)

出演 バイオリン:澤亜樹さん、ピアノ:夢沼恵美子さん

入場料 一般2,000円、中高生1,000円、小学生以下500円

問い合わせ・チケット購入 認定NPO法人和歌山YMCA(073-473-3338)

このほかの情報もたくさん掲載！「わかやまイベントボード」URL

PC版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/>  
携帯電話版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/m/>

